

○靈山德禪寺りやうせんとくぜんじ

〔開祖徹翁和尚てつをう、諱義亨いみなぎかう、嗣開山大燈い、

應安二年九月九日寂す、賜天応大現國師。相伝ふ、寺前に池築

山あり、山中に玲瓏閣竹影閣あり、池中へ舟を泛て往来す、今の松源、養徳及び寺前の民家みないにしの靈山の境内

なり。今の養徳の前庭、安居院門あぐゐん西北の隅、なほかの池の旧岸あり、みな田隴となる。応仁の火後泉南の宗臨再興、

今三門の東南にあり、塔頭第一位なり。春日神祠を鎮祭る〕

客殿襖 龍虎画 狩野探幽筆

客殿襖 龍虎画 狩野探幽筆